



2026年度 活動計画（案）

樹木・環境 ネットワーク協会

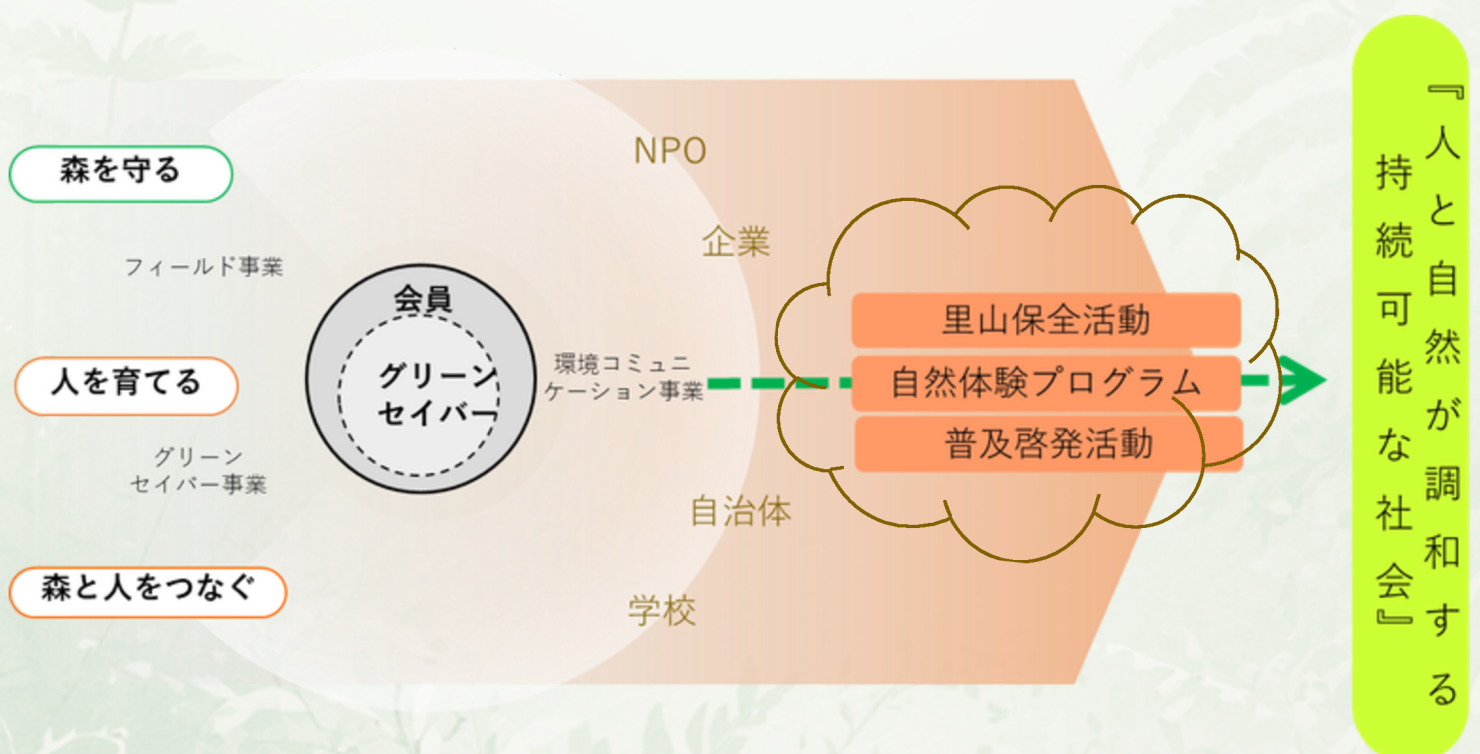


## 現在の活動を未来の社会へとどうつなげるか

2025年度は創設30周年の節目でしたが、2026年度は次の10年、20年へのまた1年へと歩みを進めることとなります。

この30年の間、環境をめぐる社会状況は目まぐるしく変化し、それに翻弄されることもありながら、人と自然の在り方に関わり続け、人が自然と共生する道を探る機会を提供してきました。30年という年月は、人の半生にかかわり、こうした機会が時間とともに醸成してきた結果を検証するのに十分な時間と考えられます。1年1年のはたらきの積み重ねが、10年後、20年後の人と自然の在り方を創り出していく礎になることを実感しています。

当協会は、さまざまな人達が集い、思いを形にする拠点です。未来に向けて、この拠点をどのように社会に活かすのか。それを共に考え、共有するために発信すること、そして関わる企業・行政・地域などを巻き込みながら人・フィールド・社会が育つことを目指して歩みを進めていきます。





森を守る



## 継続的な森林保全活動

生物多様性の保全への関心が高まる中、保全活動の重要性はますます大きくなっています。25年度も全国15か所でのフィールドでの活動を推進します。引き続き担当事務局が現場に入り、継続的な保全活動を推進してまいります。

### 2026年度 フィールド

- 01.町田 三輪里山
- 02.多摩動物公園雑木林 TAMAZO
- 03.武蔵野の森から学ぼう
- 04.千葉おぐらの森
- 05.嵐山ふれあいの森
- 06.二宮蜜柑倶楽部
- 07.ハヶ岳ワーキング
- 08.交野・森フィールド
- 09.レッツ久宝探検隊
- 10.和歌山ワーキング
- 11.本町田宿ふるさとの森
- 12.奄山ふれあいの森
- 13.嵐山TLCの森
- 14.UNISOLの森
- 15.清泉女子大学の森

## フィールド活動の活性化

### フィールド間の交流を深める

各フィールド間の活性化のため、フィールドリーダーが集まり意見交換と懇親を行うフィールドリーダー会議を2025年度に復活させました。2026年も、引き続きこの会議を開催し、それぞれのフィールドでの課題の共有や解決策を見い出せる場にしていきます。

### 地域に根ざした里山活動

各フィールドは誰でも参加できる活動としていますが、地域の方にもっと参加いただけるように、近隣への周知活動を強化していきます。武蔵野の森で自治体への情報掲載や、団地の掲示板での告知の依頼を進めていきます。また、TAMAZOでは、近隣の大学に活動への参加を紹介するチラシを置かせてもらい、若い世代の参加を呼びかけます。

### 自然の現状把握と整備の評価

フィールド活動の中で、植物、昆虫などの生物の生息調査を進め、データも蓄積されてきました。こうした生物情報や、整備活動そのものを、環境や生物多様性、社会への効果として数値化する試みを2025年度からはじめています。こうした効果測定とその開示を通して、私たちの活動を評価できるような方法や仕組みを構築し、活動への理解や共感を広げていきたいと考えています。

### 安全管理の浸透と継続

フィールド活動では、常に安全面のリスクが存在し、それを最小にするように努めてきました。

しかしながら、まだその取り組みは十分浸透しているとは言えません。引き続き、安全が最優先する活動への理解を広め、浸透させるとともに、それが継続されるように、安全管理を押し進めていきます。





## グリーンセイバー資格検定

### ネイチャー&カルチャー試験のCBT方式の継続と、マスター試験の活性化

2026年度もCBT試験方式を継続し、引き続き、受験機会の拡大に取り組みます。

また、グリーンセイバー検定試験の周知のための広報にも力を入れ、ホームページはもちろん、SNS、パンフレットなど、あらゆる機会を活用していきます。

また、ネイチャー・カルチャー合格者から、多くの方がマスターのステップに上がっていくためのより一層の呼びかけをしていきます。

## GSの活動の活性化に向けて

GS合格者が、知識を生かして自然観察会や体験プログラムを実践していく道筋を創出していきます。

### GSオリエンテーション

GS合格者に向けて、ウェブ開催によって当協会のフィールドや体験プログラムなどを紹介するオリエンテーションを開催します。

ホームページやSNSだけでは伝えきれない協会のさまざまな活動について知ってもらい、参加を促していきます。

### GSファーストステップ研修

自然観察会や体験プログラムに興味を持ち、実践していく実地での活動を目指して、GSファーストステップ研修を進めていきます。

GS合格者だけでなく、自然観察会に興味のある一般の方も対象にし、4月、10月、12月の年3回の企画を準備しています(4月に三輪里山で春の観察会を実施済)。

観察会と研修を通して、自然の面白さや里山整備に楽しさを実感し、その先には、これを多くの人に伝えていくことのできる人を増やしていくことを目指します。





## 積極的な協働事業の推進

### 企業との協働活動

企業が事業との関連を強めながら生物多様性保全の活動を検討する機会も増え、とくに自然共生サイトへの関心も高まっています。企業の環境活動の提案や受入を行い、自然環境と社会との関係性を創出する機会をつくります。

### 学校との環境教育

自然に触れる時間は、子どもたちへの心と体の成長に欠かせないものです。各地の小中学校での環境学習の協力とフィールドを活かした体験学習を引き続き提案していきます。

### 自然共生サイトの登録の推進

環境省の推進する自然共生サイトの登録について、昨年より準備を進めてきました。全国の森林を対象に、自然共生サイトへの登録を推進するためのネットワークに加わり、国土緑化推進機構他いくつかの団体と協働して登録を推進します。

## 自治体・行政との協力事業

### 海の森公園・公園管理

指定管理者である海の森公園パートナーズと協力し公園管理を行っていきます。日常的な公園管理として、自然情報収集、公園PR、来園者サービスの向上、展示の企画・更新、イベントの実施等を主に担っています。関連する事業とは、公園との連携を深めるよう、コーディネートを行っていく予定です。

海の森関連事業（東京都委託事業）も引き続き携わっていきます。

- ・海の森公園ボランティア
- ・海の森子どもレンジャー 育成・運営

### NPO法人まちだみどり活用ネットワーク

「まちだみどり活用ネットワーク」のNPO法人化に伴い、聚としては、NPO法人の会員として活動に携わっていきます。町田市の緑地やみどりを活用した取り組みに参画し、みどりと人のつながりと豊かな自然環境の継承を目指していきます。

### 多摩市立グリーンライブセンター

多摩中央公園のそばにあるみどりの活動拠点「グリーンライブセンター」と連携し、展示やイベント企画、市民参加型のプロジェクトの推進等に携わります。



## 広報・情報共有

各地の会員や一般の方へ能動的に働きかけを行う広報活動を実施します

シーンや目的によって使い分けを行ってきたホームページやSNS、ブログ、会報などのツールを今後はさらに充実させ、「やってみたい」「はじめたい」「知りたい」といった思いに応える、積極的な発信を行って行きます。

特に会報『聚レター』はさまざまな地域の方とを結ぶ貴重なコミュニケーションツールとして、学びを深めたり、好奇心を刺激する話題を中心に取り上げ、会員メリットを実感できる誌面づくりを目指します。

また、外部の方にも関心を持って頂くツールとして、引き続き団体の取り組みなどを積極的に伝えて行きます。



## 事務局運営

事務局スタッフの体制づくり

事務局スタッフの勤務体制ができあがっていくなかで、雇用条件や運営ルールが構築されつつあります。健全な労働環境を確保しながら、多様化していく業務内容やニーズに対応し、かつ、スタッフ全員による当協会のミッションへの理解のもと、多くの方々とのコミュニケーションをとり、業務を円滑に進めていくことが求められています。

OJTを基本として、会員や関係者との協働を通してスタッフの主体的な成長を促し、フィールドはじめ様々な事業に対応できるスキルのレベルアップを進めていきます。必要な事項には勉強会や研修を通して必要な知識を身に付けていきます。

## 安全管理推進の継続

さまざまな視点からの反省や見直しを重ね、強化してきたフィールドでの安全管理の取組ですが、引き続き安全の習慣化を目指して、当たり前前の行動にしていく必要があります。

また、各方面にお願いしているヒヤリハットや事故の情報の蓄積と共有化も十分活用されていない面もあります。事務局のフィールド担当者と各フィールドのコミュニケーションをしっかりととり、課題の共有ができるように進めていきます。ご理解、ご協力のほど、お願いいたします。



# 2026年度 予算計画

## ◆支出の部 ※固定費を含む

項目	2025年度実績	2026年度予算	主な活動
総務・管理	7,021,292	7,000,000	固定費、会員管理、日常業務等
事業	36,594,661	32,300,000	
内訳) グリーンセーバー事業	1,857,501	1,600,000	検定、セミナー等
内訳) フィールド事業	3,897,375	4,950,000	フィールド活動推進、法人・団体等との活動
内訳) 環境コミュニケーション事業	3,578,074	3,900,000	法人団体等との活動
内訳) 行政委託事業	27,261,711	21,850,000	行政からの受託事業
広報	3,525,312	2,200,000	会報誌作成、ホームページの運営
法人税・住民税・事業税	150,000	150,000	
<b>支出の部 合計</b>	<b>47,291,265</b>	<b>41,650,000</b>	

## ◆収入の部

項目	2025年度実績	2026年度予算	主な活動
会費	2,402,000	3,070,000	
正会員	2,366,000	3,025,000	個人、家族、法人、団体会員からの会費
準会員	36,000	45,000	賛助、学生会員からの会費
寄付	3,508,402	2,000,000	企業・団体・個人からの寄付
事業	36,172,315	36,100,000	
内訳) グリーンセーバー事業	1,525,407	1,600,000	検定運営、セミナー実施、過去問・テキスト販売、GS企画
内訳) フィールド事業	4,240,523	5,500,000	フィールド活動の受託、法人・団体等の活動支援
内訳) 環境コミュニケーション事業	5,697,629	6,000,000	企業・団体との協働活動や活動コーディネート
内訳) 行政委託事業	24,708,756	23,000,000	海の森公園・多摩グリーンライブセンター運営等の行政からの受託
その他収益	235,476	500,000	助成金等
<b>収入の部 合計</b>	<b>42,318,193</b>	<b>41,670,000</b>	
前期正味財産	26,848,484	21,875,412	
当期正味財産増減額	-4,973,072	20,000	
正味財産合計	21,875,412	21,895,412	

## ◇固定費の内訳(参考) ※支出に含む

人件費・通勤費・福利厚生費	25,696,825	24,000,000	事務局人件費・通勤費・福利厚生費
地代家賃	1,953,600	1,953,000	東京事務所家賃
光熱費・リース代他	2,422,534	2,400,000	東京事務所費用
社会保険・労災保険	2,423,624	2,500,000	社会保険料・労災保険料
租税公課	2,761,067	2,800,000	法人税、消費税等
<b>固定費合計</b>	<b>35,257,650</b>	<b>33,653,000</b>	

【顧問】 澁澤 寿一

【理事長】 清水 善和

【専務理事】 佐藤（中西） 由美子

【理事】 小久保 広宣

【理事】 柳沼 勉

【理事】 岡本 俊彦

【理事】 片山 雅男

【理事】 川端 自人

【理事】 小林 健人

【理事】 後藤 洋一

【理事】 塚本 秀貴

【理事】 広瀬 攻

【理事】 松浦 晃

【監事】 三尾 隆志

【監事】 吉田 寛

前理事長

駒澤大学総合教育研究部元教授

グリーンセイバー・マスター

関西聚スタッフ

株式会社アテナ 執行役員管理部長

グリーンセイバー・マスター

神戸教育短期大学児童教育学科元教授

グリーンセイバー・マスター

NPOフュージョン長池 自然館延長

事務局長

グリーンセイバー・マスター

三輪里山フィールドリーダー

株式会社 つくば林業

公認会計士

公認会計士 公会計研究所 代表

## 【事務局スタッフ】

専務理事

中西 由美子

スタッフ（東京） 鹿嶋 晶子

理事・事務局長

後藤 洋一

スタッフ（東京） 千野 公弥

スタッフ（東京）

中西 規章

スタッフ（東京） 赤木 君禎

スタッフ（東京）

大西 智野子

スタッフ（東京） 澤野 海星

スタッフ（東京）

小口 純子

スタッフ（大阪） 山本 睦子

スタッフ（東京）

松尾 茉里子

スタッフ（関西） 小久保 広宣

スタッフ（東京）

天野 達郎

スタッフ（東京）

田島 泰子







## 団体概要

### 【組織】

団体正式名称 特定非営利活動法人樹木・環境ネットワーク協会  
設立1995年9月19日

ホームページ<https://www.shu.or.jp/>

### ○東京事務局

[住所] 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-6  
日本分譲住宅会館ビル8階南

[Tel]03-5244-5447 [Fax]03-5244-5448

[Mail] info@shu.or.jp

### ○大阪事務局

[住所] 〒576-0033 大阪府交野市私市5丁目17番11号

[Tel]072-893-1716 [Fax] 072-892-3247

[Mail] kansai.syu1@nifty.com

[HP]<http://kansaisyu.o.oo7.jp/index.html>